KUMAGAYA SOUTH
Rotary Club of
Saitama RI
Dist. 2570

2007. 6. 20

No. 44

President：Shigeru Yamaguchi
Secretary：Fujio Watanabe
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

率先しよう

William B. Boyd
RI President,2006-07
Kunji Suzuki Gouverneur
RI Dist２５７０

第４６２回　クラブ協議会

山口茂　会長

岡本庄一郎クラブ奉仕委員長

渡邊藤男　幹事

小野寺弘行　社会奉仕委員

澤田將信ＳＡＡ

清水武　新世代委員長

クラブ協議会
発表者の皆さん

馬場孝　職業奉仕委員長

本日のプログラム　６月２７日（水）
引　継　例　会

会　長　挨　拶

会長　山口　茂

皆さんこんばんは。

本日はクラブ協議会、渡邊幹事、ＳＡＡ澤田さん、クラブ奉仕岡本さん、職業奉仕馬場さん、社会奉仕棚澤さん、国際奉仕橋本さん、新世代清水さん、よろしくお願い致します。

本日と次回の引継例会の２回の例会となりましたが、寂しくもあり、嬉しくもあり、胸のうちは少し複雑です。今年度に６名の退会者の退会届を受理したことも、心をくもらせておりますが、今後は、ロータリーの友情の絆に結ばれて、我々一同がさらなる団結した有意義なクラブになる事を願っています。

幹　事　報　告

幹事　渡邊 藤男

１．　地区より

＊　「友」インターネット速報№２８９

＊　２００９－１０年度のガバナーノミニー候補者の推薦について

＊　２００７－０８年度第１回米山奨学部門セミナーのご案内

＊　２００６－０７年度　日豪青年相互訪問派遣団員報告書

＊　地区協議会報告書

２．　熊谷市教育委員会より

＊　平成１９年度第２６回熊谷市青少年非行防止大会の協賛について（お願い）

以上が届いております。

司会進行　澤田將信ＳＡＡ

本日のプログラム　クラブ協議会

「一年を顧みて」　　会長　山口　茂

今年度はＲＩテーマ率先しよう　地区テーマロータリーに活力を！あなたが主役の方針で、当クラブも１０年前に創立し皆様と縁があってロータリーに入会することで知り合い、ロータリーの理念を遵守し、ロータリーの綱領を唱和し、あっという間の一年間で、昨年の１月より６月までは渡邊幹事との切磋琢磨から始まり、色々アドバイスを頂いていた島崎さんは入院となり、途方にくれた日々もありましたが、活動計画書についても、島崎さん、棚澤さん、馬場さんとのプロジェクトチームを作り、誤字やミスプリントで遅れた時に馬場さんが「６月いっぱいで必ず仕上げるから会長には絶対に恥はかかせないから心配しないで」と話してくれたのが、昨日のことのように覚えており、大変心強く受け止めました。

又、私と島崎さんと二人で、渡邊幹事をいじめているというような話も出ましたが、島崎さんは、渡邊幹事に何とか本物の幹事になってもらいたいという愛情からで、島崎さん入院後は、棚澤さんが渡邊幹事にアドバイスをして下さり、当時は棚澤さんの話しはすぐに聞き、私と島崎さんの話しには渡邊幹事も大変抵抗があった様な気がします。

島崎さんには自分の仕事より私と幹事のことで夜遅くまでの仕事となり、渡邊幹事には、私と島崎さんで、どう話せばよいか頭をかかえたり悩みもしました。

澤田さんには、会場監督だけでなく、私と幹事が大変細部にもわたって朝・昼・晩と御協力を頂き、ありがたかったです。私が朝電話しても、昼でも夜でも、いつでも話を聞いてもらい、アドバイスをして下さり、助かりました。

岡本さんには、会長代理出席を多くして頂き、いつも快く受けて頂きありがとうございました。

吉田さんには、大変御心配をおかけして、吉田さんの会社に何度もお伺いして、忙しい中、相談にのって頂き、電話を数多く頂戴し、感謝しております。

１０周年では、加藤公一さん初め、澤田さん、島崎さんには連日の様に連絡、打ち合わせ等、緻密な計画や準備に、ありがとうございました。会員の皆々様には、絶大なる御協力、御支援を賜り、何とか無事に式典を結ぶことが出来ました。改めて御礼申し上げます。

ニコニコＢＯＸでは、井上さん小野寺弘行さんの両名には、いつも受付でお世話になり、投函頂いた会員の方の御協力により、ここ数年ぶりに１００万を突破してありがとうございました。

昨年１月から６月までの半年間、渡邊幹事とは昼夜を問わず多くの意見交換もして、ＩＤＭや、１０

周年の会議等では、仕事にも大きく影響等が出たと受け止めていますが、幹事の素晴らしいところは①人をよく見ている（洞察力がある）②Ｎｏと言わない③打たれ強い④健康である、そして何より⑤一生懸命である、ということです。出席や何かを依頼する時に、この方はこの様にやってくれるとか、よく見ていました。そして週に４日から５日、事務所に行き、私の補佐をしてくれ、本当に協力をしてくれました。昨年６月に渡邊幹事と私で、この一年間で会長幹事として、何かひとつでもつかもうよ、身につけようよ、と話してこの一年間やって来ました。

今年度、役員理事の皆様、会員の皆様の絶大なる御協力によって、一年間の会長職を無事に何とか努めることが出来ました。そして、当クラブとして、どの様にすべきか、ロータリー活動を充実するにはどうするべきか、私のこの一年の反省と、１５周年に向けて、その５年間にやるべき事に対し、協力をさせて頂く所存です。そして会員増強も本格的にスタートしたいものです。

ロータリーの友情と感謝し、私と幹事は大変幸せな有意義な勉強をすることが出来、皆々様には感謝、感謝、感謝でいっぱいです。この一年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。皆様には心から御礼申し上げます。

「一年を顧みて」　　幹事　渡邊　藤男

一年を顧みてということでご挨拶をさせていただきます。

次年度佐川エレクトにおかれましては次年度の準備は滞りなく万全のことと思いますが、昨年の今頃は毎日のように山口年度のいろいろな決め事、資料の作成と慣れないながらも前年度の執行部の方々にいろいろアドバイス等頂き訳もわからず毎日を過ごしていたのが今となっては懐かしく思えるようになりました。

自分自身過去に親睦委員長と出席委員長等の委員長しか経験しておらず、ロータリー歴も浅く周りの方々にご迷惑をかけたことは充分本人が承知の上でございます、それでも一年無事に終了しようとしております、これもひとえに皆様方のご協力とお力添えの賜と感謝しております。

「一年を顧みて」　ＳＡＡ　澤田將信

今日は会場監督の澤田です。一年間皆さんご協力を頂き有難う御座いました。山口年度は大きな節目の年であり、原点を振り返る年でした。ＳＡＡとしても、本来やるべきことが十分に発揮できなかった、反省、しかしＳＡＡメンバーは皆協力して頂き感謝しております。例会場のことで大変会員皆さんが不安を感じたことと思いますが今の南クラブの環境を大幅に変化させるのは理想と現実がかけ離れていると私は感じます。会員一人一人が例会運営に参加しなければクラブは成り立たないのであります。皆のクラブでありますのでお互いに協力し合い、友情を深めることが南クラブに大切なことだと思います。

「一年を顧みて」
クラブ奉仕委員長　岡本庄一郎

いよいよ山口年度もあと１０日で終ろうとしています。この１年間、あっという間でした。それもここにきて、１０周年あり、と同時に、数件の退会問題が発生しその処理あり、会長幹事には本当に御苦労様でした。私達も又、それに振り回されることなく、地に足をつけて、初心に戻り、佐川年度に気持ちよくバトンタッチしたいものです。

さて私、副会長として、又、クラブ奉仕委員長として何が出来たか、自問自答しております。もう少し一生懸命、会長の手足となり、補佐役として動かねばならなかったと反省しております。

昨年、クラブ奉仕の中の松本親睦委員長に一生懸命やって頂きましたが、残念ですが途中リタイア、そのあと後見役の棚澤さんがしっかり押えてくれました。よくまとまりました。

増強委員会で、吉田委員長に頑張って頂き、若い川岸君が入会されました。反面、いろいろな事情がありまして、６名の退会者が出たのは非常に残念な事でした。今後は妻沼、大里、江南も熊谷市民という観点に立ち、会員拡大を図っていきたいものです。

さて、当クラブの現在の一番の問題・課題は、何といっても出席率の問題です。メンバーが少なくなったから、出席率があがるという問題ではありません。何故出席率が悪いのか、全員が真剣に討論する必要があります。会場の場所の問題か？夜の例会の問題か？昼間の例会にすれば出席率があがるのか？メンバーの意識の変化か？例会のなかみの薄い、濃いの問題か？出席しても面白みがないのか？たまに出席してきて疎外感があるのか？常連だけの例会参加と思われていないか？卓話の講師の問題か？会費の問題か？年間２０数万円払っても出席するメリットがあるのか？と思われていないか？そろそろいろいろな観点から見直す必要があるのではないか。このままずるずる例会を続けていても出席率があがるとは思われません。とにかく、初心にかえり、佐川年度ではぜひとも皆で真剣に考えていこうではありませんか。

「一年を顧みて」職業奉仕委員長　馬場 孝

山口年度この一年の活動を報告させて頂きます。10 月の職業奉仕月間は 10 月 11 日に職場訪問として銃砲製作所である「新エスケービー工業」を計画

し、会員 10 名の参加を頂きありがとうございました。生産工程の見学と製品説明、また特殊な製品なので安全面、管理について工場責任者から説明を受け、また山口会長より競技での銃の大切さについてレクチャーを受けました。
法制下での製品管理及びセキュリティーの必要性を認識し、製品の 90%が輸出品で残り 10%が国内の狩猟・競技用という限られたマーケットでの企業活動を知り CS（お客様満足度）の大切さを知りました。見学地が遠かったのでもう少し近ければ参加者が増えたのではとの反省もありますが、活動計画に掲げた「普段見学が困難な施設を見学する」については目的を達成したと思います。

その他今年度活動計画に掲げた事項については成果が上がらず申し訳ありませんでした。特に「会員の職業紹介」につきまして 3 分間スピーチを 9 月 13 日からはじめ 4 名実施し、その後も計画していたのですが例会におけるプログラムが多数入っていて時間が取れなかったり、お願いしたい会員が欠席だったりと期待はずれに終わってしまいました。

当クラブでは取り組みませんでしたが、高校中退者を減らすことを目的とした「フレッシュ高校生社会体験プログラム」については、2004 年度の県内の公立高校(全日制)中退者は 3,165 人で中退率 2.56%。全国平均の 1.54%を大幅に上回っており、なんと全国第 3 位と不名誉な記録です。2005 年は 3,801 人で 3.05%と増えています。中退者の 64.7%が入学 1 年以内に辞めているため、同プログラムは 1 年生に 5 日間の就労体験を位置付けたものです。今までのロータリーは優秀な学生にはお金も時間もかけていましたが、社会から落ちこぼれそうな学生へも手を貸すことも必要だと感じました。

この一年間山口会長・渡邊幹事のご指導のもと、また会員皆様方のご協力があり、職業奉仕委員長という大役をやらせて頂き、本当にありがとうございました。次年度もよろしくお願い致します。

「一年を顧みて」社会奉仕委員長　棚澤正行
（ 代読　小野寺弘行委員）

基本方針にある「地域社会にあった奉仕活動を続ける」という理念に基き,
水保全プロジェクトを実施することが始まりとなりました山口年度の社会奉仕ですが,
環境保全として
環境の整備, 向上を図り, 同時に自然環境の保護, 育成に努め, 次世代に豊かな資産を継承するという基本方針のもと, 活動してきました。
具体的には,
ムサシトミヨの保護活動として, 10 月 25 日越夏調査・佐谷田小への参加。
１－２ｃｍ　２６
２－３ｃｍ　５１
３－４ｃｍ　３２
４－５ｃｍ　１　　計１１０匹でした。
そして, 11 月 12 日「荒川のめぐみと熊谷を考える集い」の事業としての「ゴミ０運動」への参加。これは地域奉仕とも重なりますが, 15 名の会員の皆さんとたくさんのゴミを拾ってきました。
地域奉仕として
年が明けて, 3 月 6 日　10 周年記念事業の石碑の除幕式と絡めての執念事業　10 周年目と千年桜の 10 本目の植樹。これは会長方針でもある「ハデにやれ」とのことから, ＴＶ熊谷, 読売新聞, 埼玉新聞をよんで, さらには熊谷市長にまで参加いただき, 皆様のおかげでハデにできたと思います。
ご協力ありがとうございました。

「一年を顧みて」　新世代委員長　清水 武

早いもので新世代委員長を仰せつかりはや１年を迎えます。この間に経験したことを振り返ってみます。

１８年6月２４日、川越の氷川会館で２００６－２００７年度第１回新世代部門セミナーが開催され、鈴木勲二ガバナーより熱意あるご指導を頂き、大変勉強になりました。８月に文部科学省の管轄で全中学校を対象としたキャリア教育事業プロジェクトが開催され、青少年の健全育成と非行防止のための中学生を職場に受け入れて実習が行なわれました。９月１３日の例会には熊谷警察署長門井由之様をお迎えして、青少年の非行防止問題について卓話をして頂きました。１１月１１日には会長さんと県立松山女子高校にインターアクトクラブ認証状伝達式に、参加致しました。女子生徒の２０名ほどの出席があり、鈴木勲二ガバナーより認証状の授与があり、生徒からは決意宣言の発表がありました。１２月3日東京国際大学（第一キャンパス）で開催された、国際ロータリー第２５７０地区ローターアクト第１８回地区年次大会に、岡本副会長さんと参加致しました。大会テーマは「一言入魂」でした。１９年1月２１日県立松女高校にて行われましたライラデーに、棚澤会員のご子息と参加致しました。日本人学生、外国人学生、ロータリアン約１４０名の集会で、テーマは「世界を知ろう、君たちと一緒」で、開始されました。午前の部では松女体育館にて百瀬幸一講師によるからだを使ったコミュニケーション作りを学ぶという事でゲームを取り入れた軽い競技の数々を３時間近く行ないました。昼食は紫雲閣で音楽と太鼓の演奏を聞きながら頂きました。午後の部は、ワークショップを行いました。５月２６日東松山の紫雲閣に於いて開催されました日豪青年相互訪問報

告会に参加致しました。野中弘之パストガバナーを団長として総勢１５名で3月１０日より3月２４日までの日程で大変ハードスケジュールでしたが、全員事故なく成果を上げて帰国されたということでした。参加された学生の体験発表があり、興味深いものがありました。オーストラリアの普段の生活はとても質素なものであり、夫婦共稼ぎが多いためホームステイが短いという傾向があったようです。星空の美しさと自然の豊かさを実感致しましたが、水不足が大問題となっているようです。最近の６月１７日には委員会報告で報告した通り、山村短期大学で行なわれました。第２５７０地区ローターアクト地区協議会に参加致しました。

委員会報告

新世代委員会
清水武委員長

６月１７日(日)、比企郡鳩山町の山村短期大学で行われました、２００６～２００７年度国際ロータリー第２５７０地区ローターアクト地区協議会に岡本副会長さんと参加致しました。この RAC（ローターアクト）は川越ＲＡＣ淑徳ＲＡＣ、むさしまつやまＲＡＣで構成され、３４名の学生が参加しているようです。会場に参加した学生は２０名程度でした。

代表の挨拶で主な活動は知的障害者や児童を対象とした対人ボランティアを中心に活動しているそうです。又、代表個人としてこの活動を通じて人に感謝することを覚えましたとの発言もあり、会員の精神面での成長を感じさせられました。

プログラムに従って活動報告、事業計画、会計報告及び予算案等が提案され、異議なく承認されました。終りに地区役員の総評があり、全所要時間は1時間２０分位で閉会となりました。

● 出席報告

草薙 光 委員

例会日　6月２０日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
３７	１８	１７	2	５４%

● ニコニコ BOX

井上哲孝 委員長

山口茂会長
本日はクラブ協議会、今年度、一年を顧みて、多難な一年だったと思いますが、委員長さん、心ある事、恩の事、反省や、未来に対する抱負等も含めて存分なる発表をよろしくお願い致します。この一年御協力ありがとうございました。

渡邊藤男幹事
本日は、クラブ協議会です。ごあいさつ頂く各委員長宜しくお願い致します。

吉田博三会員
皆様、こんばんは。あと１ヶ月で「うちわ祭」です。今年は梅雨入りしても雨量が少なく、ただ暑いだけですね。でも、私は、がんばります。

高田直樹会員
皆さんこんばんは。今日は新潟へ行ってきましたが、どこも暑いですね。山口年度お疲れ様でした。

澤田將信会員
よろしく!!なに!!澤田でした。

馬場孝会員
先週はお休みを頂き申し訳ありません。本日は職業奉仕委員長として発表させて頂きます。宜しくお願い致します。

岡本庄一郎会員
いよいよ山口年度の終盤ですね。山口会長、渡邊幹事、御苦労様でした。良い経験、悪い経験、両方とも味わいましたね。人生の上では、非常に勉強になったと思います。

島﨑次弘会員
会報委員長のお役目もいよいよあと２回となりました。本日の発表者の皆さん原稿よろしくお願いします。

井上哲孝会員
みなさん!!こんばんは!!私、加須方面から来ますが、熊谷市内に入ると突然暑くなります。みなさんは、よく我慢出来ますね？やはり、永く住まわれていると、体が慣れるものなのでしょうか？ＲＣの例会も、“出席する事”に慣れると、続けて出席できるのでしょうね!!本日もたくさんのニコニコＢＯＸのご投函ありがとうございました。

投函率　６０%　　進捗率　９４．５%

熊谷南ロータリークラブ
クラブ会報委員会　島﨑次弘・井上哲孝・馬場孝
TEL　048-522-6143　FAX　048-522-6153
E-mail: ksr@ps.ksky.ne.jp
http://www.ksky.ne.jp/~ksr/

例　会　スナップショット